

学習  
テーマ  
1

(日本最大規模のタッチングプールと餌やり体験)

ひらめきパーク 笠戸島(下松市栽培漁業センター)

自然体験

大型バス3台、乗用車36台駐車可 無料

下松市

広さ71平方メートル・日本最大規模のタッチングプールで、笠戸島の近海で捕った魚と触れ合うことができます。事務所内には猫職員もあり、全国的にも珍しい施設です。

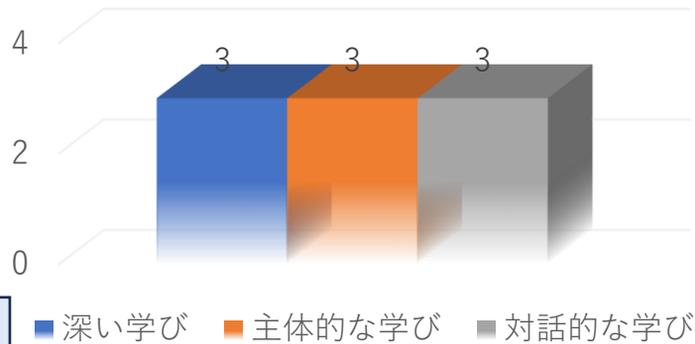


下松市栽培漁業センターでは昭和58年より、水産資源の維持拡大を図るため、種苗生産・中間育成による栽培漁業の推進や、下松市の代表的な観光資源である「笠戸ひらめ」「笠戸とらふぐ」の養殖に取り組んでいます。育成しているひらめに餌やりをすることができます。

### 探求学習

魚と触れ合い、餌やりを体験することで、普段食している魚の生産過程を学習し、食に対する意識を深めることができます。

### 学び指数



### 学習のポイント

タッチングプールにははだしで入ることができ、海の生き物と直接触れ合うことができます。ただ見るだけではなく、五感を通して触れ合うことで多くの学びが得られます。



体験コンテンツや社会体験学習など幅広い活動が評価されている

### 環境大臣賞を受賞

下松市栽培漁業センターの指定管理者である公益財団法人下松市水産振興基金協会が、「第41回全国豊かな海づくり大会」において、栽培漁業功績団体部門で環境大臣賞を受賞しています。ヒラメ・トラフグ・マサバの養殖や地域の事業者に対する養殖技術指導。特産品開発による地域ブランドの確立。体験コンテンツや社会体験学習、広報啓発事業など幅広い活動を行っています。



入場料

無料/餌やり体験についてはえさ1個100円必要

受け入れ  
人数

70名

見学時間  
目安

60分

事前学習不可

●所 下松市大字笠戸島456-8 TEL 0833-52-1333/0833-52-1222(観光案内) ●閉館時間 9:30~16:30  
●休 火曜日・水曜日(祝日の場合は振替) ●P 施設内 ●交 徳山東ICより車で約20分